

福祉生活病院常任委員会資料

(平成23年2月15日)

【 件 名 】

- 1 てんかん地域研究会の開催について
(障がい福祉課) …… 1
- 2 障がい者虐待防止・権利擁護研修の開催について
(障がい福祉課) …… 2

福祉保健部

てんかん地域研究会の開催について

平成23年2月15日
障がい福祉課

本県における重度のてんかんのある方の地域生活の支援策等の検討を行うため、医療・保健・福祉関係者、当事者等で構成する『てんかん地域研究会』が下記のとおり開催されます。

記

1 開催日時

- (1) 平成23年2月15日(火) 午後1時30分～午後3時
- (2) 平成23年3月15日(火) 午後1時30分～午後3時

2 場 所

米子市内

3 主 催

てんかん地域研究会(会長 前垣義弘(鳥取大学医学部准教授))

4 構成メンバー

医療・保健・福祉関係者、当事者等

5 主な内容

- (1) 重度のてんかんのある方の地域の支援ネットワークの構築
- (2) 重度のてんかんのある方の現状及びニーズの把握
- (3) 現行の支援制度の問題点の分析及び対応方針の検討 等

6 参 考

【現状】

重度のてんかんのある方の地域生活のための支援は、医療サービス、福祉サービスそれぞれのサービスだけでは、対応することが困難である。

重度のてんかんのある方の地域生活の支援に関して、医療・保健・福祉の連携がうまくいかない事例があることから、西部地区で鳥取大学医学部附属病院脳神経小児科の医師(前垣義弘准教授)等を中心に、支援関係者が一堂に会し、支援ネットワークの構築等について検討が始められている。

【「てんかん」とは】

「種々の病因によってもたらされる慢性の脳疾患であって、大脳ニューロンの過剰な放電から由来する反復性の発作(てんかん発作)を主徴とし、それに変異にとんだ臨床症状及び検査所見を示すもの(WHO てんかん辞典)

※てんかん発作

てんかん発作に伴う主な症状は、強直性、間代性などの不随意運動、つまり痙攣であるが、痙攣を伴わない発作もある。また、意識障害として突然意識を失う・記憶が飛ぶ・急に活動が止まって昏倒する場合もある。ただし、大半の発作は一過性であり、数分から数十分で回復する。

○『てんかん地域研究会』は、てんかん発作を頻繁に繰り返し、知的障がい、その他の精神神経症状が頻回にある方の支援について検討している。

障がい者虐待防止・権利擁護研修の開催について

平成23年2月15日

障がい福祉課

県では、本年度から障がい者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行うための協力体制の整備や支援体制の強化を図るための事業に取り組んでいます。

このたび、関係者の虐待防止・権利擁護の取組を進め、サービスの質の確保・向上を図るとともに、障がい者虐待の現状や虐待防止に向けた取組みについて県民の理解を深めるため、下記のとおり県主催の障がい者虐待防止・権利擁護研修を初めて開催します。

記

- 1 日 時 平成23年 2月23日 (水) 午前9時30分から午後4時45分
- 2 場 所 とりぎん文化会館第1会議室 (鳥取市尚徳町101-5)
- 3 対 象 県民、障がい者福祉関係事業所等の職員、市町村の職員等
- 4 主な内容

(1) 障がい者虐待防止・権利擁護の現状

(2) 「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」(国研修)の概要

渡部 恵子 氏 (障害福祉サービス事業所等管理者研修)

末吉 徳二郎 氏 (障害福祉サービス事業所等従事者研修)

光岡 芳晶 氏 (相談窓口職員研修)

(3) 講演「障がい者虐待の現場から」

講師 野沢 和弘 氏

(毎日新聞社論説委員、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員)

(4) パネルディスカッション (障がい者虐待防止に向けて)

パネラー

川井 克一 氏 (弁護士)

渡部 恵子 氏 (NPO法人あかり広場代表)

末吉 徳二郎 氏 (障害者相談支援センターのぞみ所長)

光岡 芳晶 氏 (障害者支援センターすてっぷ理事長)

助言者

野沢 和弘 氏 (毎日新聞論説委員、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員)

コーディネーター

中島 哲朗 氏 (障害者就業・生活支援センターしゅーと所長)

障がい者虐待防止・権利擁護研修

このたび、鳥取県では、県民、障がい等関係事業所の職員、市町村の職員等を対象として、障がい者の虐待防止の取り組みとして、下記のとおり、研修を開催しますので、積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

記

○日 時 平成23年 2月23日(水) 9:30~16:45

○場 所 とりぎん文化会館第1会議室(鳥取市尚徳町101-5)

○主 催 鳥取県

○研修内容

1) 障がい者虐待防止・権利擁護の現状 9:30~10:10
(国又は県職員)

2) 「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」(国研修)の概要 10:10~12:00

渡部 恵子氏(障害福祉サービス事業所等管理者研修)
末吉 徳二郎氏(障害福祉サービス事業所等従事者研修)
光岡 芳晶氏(相談窓口職員研修)

[昼食] 12:00~13:00

福祉の店が出店し、パン等を販売する予定ですので、昼食にぜひご利用ください。

3) 講演「障がい者虐待の現場から」 13:00~14:30

講師 野沢 和弘氏(毎日新聞社論説委員、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員)

※当日は、野沢 和弘氏の著書販売を予定しています。

4) パネルディスカッション(障がい者虐待防止に向けて) 14:40~16:45

川井 克一氏(弁護士)
渡部 恵子氏(NPO法人あかり広場代表)
末吉 徳二郎氏(障害者相談支援センターのぞみ所長)
光岡 芳晶氏(障害者支援センターすてっぷ理事長)
野沢 和弘氏(助言者:毎日新聞論説委員、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員)
中島 哲朗氏(コーディネーター:障害者就業・生活支援センターしゅーと所長)

【受講について】

原則、申込の必要はありませんが、資料作成など準備の都合上、お手数ですが、裏面の申込書を、鳥取県福祉保健部障がい福祉課自立支援室にご送付いたします。

<問い合わせ>

鳥取県福祉保健部障がい福祉課 自立支援室

電話:0857-26-7866(直通)

FAX:0857-26-8136

